

2024年11月13日

災害に強い沿線を目指し 「2024年度 総合復旧訓練」を実施

～首都直下型地震を想定した訓練に17自治体の防災担当者が初参加～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）では、2024年11月13日（水）、玉川上水車両基地（東京都東大和市）において、「2024年度 総合復旧訓練」を実施しました。

「総合復旧訓練」は、大規模災害による事故を想定し、災害が発生した際にも、お客さまの安全を最優先に考えて、早期に復旧ができるように毎年実施している西武鉄道最大規模の訓練です。今年度は1月に発生した能登半島地震、8月に発生した日向灘の地震を契機とした南海トラフ地震臨時情報発出等、震災に対する関心が高まっていることを受け、首都圏直下型地震の被害を想定した訓練を実施しました。訓練では、運輸、電気、工務、車両各部門により、災害発生時から復旧までの実技訓練に加え、お客さまに安心して駅をご利用いただけるよう、帰宅困難者に対し、一時待機場所への誘導、帰宅希望者への対応等も組み合わせたご案内訓練を実施しました。また、本訓練には西武線沿線にある17自治体の防災担当者にも初参加いただきました。

当社は、今後も「災害に強い沿線」を目指し、災害時に駅で地域住民や帰宅困難者等に対して、今まで以上に「安全・安心」を提供していくための取組みを推進してまいります。

詳細は、以下の通りです

1. 訓練日時

2024年11月13日（水） 10時00分～11時40分

2. 訓練想定

多摩東部を震源とする地震が発生、西武鉄道沿線の地震計では震度6弱を観測。地震の揺れで、トラックがハンドル操作を誤り踏切遮断機に衝突して、踏切遮断機が線路内に倒壊、これに清瀬～秋津駅間を走行していた列車が衝突、車両に巻き込んで運転不能となった。その衝撃で、列車内では多くの負傷者が発生。その他にも、西武線沿線では施設、設備に多くの被害を受け、ターミナルの所沢駅では帰宅困難者が発生した。

3. 訓練内容

- ・地震発生時の対応訓練
- ・お客さまの避難誘導訓練
- ・帰宅困難者対応訓練
- ・踏切遮断機倒壊復旧訓練
- ・電車線不具合発生に伴う復旧訓練
- ・線路変位発生に伴う復旧訓練
- ・走行不良車両の搬送訓練
- ・復旧作業におけるデジタル活用訓練
- ・被害者に対する支援訓練 など



4. 訓練の様子

【運輸部による避難誘導訓練・帰宅困難者対応訓練】

乗車中や駆け付けた社員およびお客さまの協力を得て、車両に設置した非常梯子などで、すべてのお客さまに降車してもらい、最寄りの駅へ避難・誘導する想定で訓練を行いました。

また、駅で帰宅困難となったお客さまに対し、備蓄品の配付および一時待機場所への案内を実施する訓練を行いました。



【工務部による線路変位の復旧訓練】

歪んだ線路を人力で元に戻し、道床砕石が流出した箇所には砕石を投入し、線路をタイタンパー（振動工具）を用いてをつき固めた後、列車が通ることのできる安全な線路に仕上がっているかを確認する軌道検測訓練を行いました。



【車両部による走行不能車両の搬送訓練】

走行不良となった車両に搬送台車を設置し、安全な場所まで移動させる訓練を行いました。



【電気部による電車線不具合発生に伴う復旧訓練】

電車が安全に走行できる状態にするため、軌陸車およびハシゴを使用して外れた曲線引装置とハンガを取り付けました。



【復旧作業におけるデジタル活用訓練】

災害や事故、アクシデント発生時に「大量の情報を時系列で整理」「テキストと画像を組み合わせで報告」することで、多数の関係者が情報をリアルタイムに把握することが可能なシステムを活用し、本訓練でも、本システムを活用した情報伝達訓練を実施しました。

No.	日時	場所	記事
22-1	2024/11/13 11:33	13-電	電力設備復旧作業 設備した器用者募集と、外れたハンガーの撤去。
21-1	2024/11/13 11:31	13-電	復旧アンテナ設置 復旧作業の進捗、復旧アンテナを設置する。
24-1	2024/11/13 11:12	14-電	災害対策本部報告 ・列車衝突事故の復旧作業完了 ・復旧作業完了後、復旧作業に必要 ・必要とする不安を与えないよう誠心誠意対応を ・24時間以内の復旧再開を目標に万全を期して対応にあたる
17-1	2024/11/13 11:02	13-電	12204号車、復旧完了。
23-1	2024/11/13 10:54	13-電	設備復旧作業 設備した器用者募集の進捗。
16-1	2024/11/13 10:53	13-電	12204号車、復旧作業開始。副区自車検査中。

5. 訓練参加人数

- 西武鉄道：92名、西武バス：12名、
 - 北多摩西部消防署：11名、沿線自治体17自治体26名
- 「西武グループサステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。

社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ(重要テーマ)を設定し、各種取り組みを進めています。

詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

成長	 <p>脱炭素・資源有効活用 常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。</p>	基盤強化	 <p>安全・安心なサービス提供 常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。</p>
	 <p>住みたいまち・訪れたいまちづくり 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたいまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。</p>		 <p>多様な人財の育成・活躍 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。</p>
	 <p>五感を揺さぶる体験創造 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。</p>		 <p>コンプライアンスと協働 コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。</p>

◇お客さまのお問い合わせ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. 0570-005-712
音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。
[営業時間：9時～17時（12/30～1/3を除く）]